

# 令和8年度 河津町立さくら幼稚園 グランドデザイン

## 【国の方針】

持続可能な社会の作り手の育成  
日本社会に根差したウィルビーイングの向上

## 【県の方針】

理念：未来を切り拓く人材の育成と社会を生き抜く力を育む教育の実現

## 念願する幼児像

『ひとみが輝くさくらっ子』

## 園教育目標

思いを出して友だちと楽しく遊ぶ

## 【河津町 学校教育指導重点】

- ・郷土を慈しみ、豊かな心身を育む
- ・未来社会を切り拓く「人材育成」に努める

## 【目指す子ども像】

自ら学び 自ら考え 判断し  
進んで行動できる子ども

## 教育課題

- ・自主的に遊ぶ子の育成
- ・知的探究心を育てる
- ・感動体験を共有する子の育成
- ・生活に必要な習慣や態度を身に付ける
- ・道徳性の芽生えを育てる

## 思いっきり遊ぶ子

- 年少 いろいろな遊びに興味をもち自分からかかわろうとする
- 年中 興味をもった遊びを十分に楽しむ
- 年長 様々なことに興味・関心をもち、試したり工夫したりしながら遊びを楽しむ

## 仲よく遊ぶ子

- 年少 自分の思いや考えを言葉で伝えたり表現したりして友達と遊ぶ。
- 年中 思いや考えを伝えたり受け入れたりしながら友達と遊びを楽しむ。
- 年長 友達との繋がりを感じ、互いを認め合いながら遊びを進める。

## 自分のことが自分でできる子

- 年少 園生活に必要な生活習慣を身に付ける
- 年中 自分のできることに自信を持ち、自分なりに考えて行動しようとする。
- 年長 何をやる時か判断し、自分から進んで行動する。

## 【評価】園評価アンケート

興味・関心をもち意欲的に遊び、いろいろな経験を積んでいる。 **90%以上**

## 【評価】園評価アンケート

人とかかわりながら一緒に活動する楽しさを感じている。 **90%以上**

## 【評価】園評価アンケート

生活に必要な習慣を身に付け、自ら進んで行動する。 **90%以上**

## 創意ある保育、自然や人との触れ合いを大切にしたい保育

- ・環境を通して行う教育
- ・保育形態の多様性を生かす（異年齢交流）
- ・読み聞かせ
- ・園外保育 飼育栽培
- ・保育園・小学生・中学生・高校生との交流
- ・祖父母、地域の方、お年寄りの方などとの交流

## 基本的な生活習慣の形成

- ・学級指導
- ・給食タイム
- ・なかよし会

## 保・小・中学校との連携

- ・保育及び授業参観
- ・職員間研修
- ・架け橋カリキュラム作成

## 家庭との連携

- ★「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムの定着
- ・たより
- ・預かり保育
- ・懇談会
- ・育児相談
- ・親子行事
- ・生活調査
- ・PTA 活動（家庭教育学級）
- ・未就園児と保護者との交流
- ・読み聞かせの推進

PLAN (計画)

⇒

DO (実行)

⇒

CHECK (検証)

⇒

ACTION (改善)

「地域の風がゆきかう園・学校」に向けて  
コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の取組  
学校協働活動（ボランティア活動）・小中学校連携  
協議会委員との情報共有・連携強化

園評価・生活調査  
（保護者・教職員）  
行事・活動反省

## 地域に開かれた幼稚園づくり

- ・地域の人材を生かした体験活動や訪問など
- ・ITを生かした発信への取り組み
- ・未就園児とその保護者のにこにこ幼稚園
- ・子育てへの不安、悩み等相談の受け入れ
- ・特別支援教育の充実



## 保育の質の向上を目指す職員集団 研修テーマ

「思いを出し人との関わりを通して学び合う  
子どもの育成」～幼児理解を深めて～

## 安心・安全・みんなの笑顔が輝く園づくり

- ・命を守る訓練・安全点検・感染症対策
- ・季節感の感じられる教育環境
- ・園児も職員も心身共に満たされる園運営